(ｱ) 除法の意味について理解し，それが用いられる場合について知ること。また，余りについて知ること。

(ｲ) 除法が用いられる場面を式に表したり，式を読み取ったりすること。

(ｳ) 除法と乗法や減法との関係について理解すること。

(ｴ) 除数と商が共に１位数である除法の計算が確実にできること。

(ｵ) 簡単な場合について，除数が１位数で商が２位数の除法の計算の仕方を知ること。

イ　次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。

(ｱ) 数量の関係に着目し，計算の意味や計算の仕方を考えたり，計算に関して成り立つ性質を見いだしたりするとともに，その性質を活用して，計算を工夫したり計算の確かめをしたりすること。

(ｲ) 数量の関係に着目し，計算を日常生活に生かすこと。

(5) 小数とその表し方に関わる数学的活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア　次のような知識及び技能を身に付けること。

(ｱ) 端数部分の大きさを表すのに小数を用いることを知ること。また，小数の表し方及び$\frac{1}{10}$の位について知ること。

(ｲ) $\frac{1}{10}$の位までの小数の加法及び減法の意味について理解し，それらの計算ができることを知ること。

イ　次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。

(ｱ) 数のまとまりに着目し，小数でも数の大きさを比べたり計算したりできるかどうかを考えるとともに，小数を日常生活に生かすこと。

(6) 分数とその表し方に関わる数学的活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア　次のような知識及び技能を身に付けること。

(ｱ) 等分してできる部分の大きさや端数部分の大きさを表すのに分数を用いることを知ること。また，分数の表し方について知ること。

(ｲ) 分数が単位分数の幾つ分かで表すことができることを知ること。

(ｳ) 簡単な場合について，分数の加法及び減法の意味について理解し，それらの計算ができることを知ること。

イ　次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。

(ｱ) 数のまとまりに着目し，分数でも数の大きさを比べたり計算したりできるかどうかを考えるとともに，分数を日常生活に生かすこと。

(7) 数量の関係を表す式に関わる数学的活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア　次のような知識及び技能を身に付けること。

(ｱ) 数量の関係を表す式について理解するとともに，数量を□などを用いて表し，その関係を式に表したり，□などに数を当てはめて調べたりすること。

イ　次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。

(ｱ) 数量の関係に着目し，数量の関係を図や式を用いて簡潔に表したり，式と図を関連付けて式を読んだりすること。

(8) そろばんを用いた数の表し方と計算に関わる数学的活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア　次のような知識及び技能を身に付けること。

(ｱ) そろばんによる数の表し方について知ること。

(ｲ) 簡単な加法及び減法の計算の仕方について知り，計算すること。

イ　次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。

(ｱ) そろばんの仕組みに着目し，大きな数や小数の計算の仕方を考えること。

B　図形

(1) 図形に関わる数学的活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア　次のような知識及び技能を身に付けること。

(ｱ) 二等辺三角形，正三角形などについて知り，作図などを通してそれらの関係に次第に着目すること。

(ｲ) 基本的な図形と関連して角について知ること。